

## 第 16 回学会発表奨励賞選考結果

日本コミュニケーション障害学会では、学術講演会で発表された演題の中から今後の発展性が期待できる優れた演題を選考し、学会発表奨励賞を授与しております。第 39 回学術講演会で発表された演題の中から、厳正なる審査の結果以下の 3 件が第 16 回学会発表奨励賞に選考されました（敬称略，所属は発表時のもの）。受賞者には、来年の第 40 回学術講演会において学会より 5 万円の研究奨励金が贈呈されます。

福田詩央里（上智大学言語聴覚研究コース）、原恵子、進藤美津子、栗原亜紀  
ADHD 児における言語・コミュニケーションの問題—定型発達児と比較して—

久保眞清（介護老人保健施設アルカディア）、長嶺奈里子、真田多賀子  
介護老人保健施設アルカディアにおける認知症短期集中リハビリテーション  
について

谷口智津（神奈川リハビリテーション病院）、高橋真知子  
文構成テスト～右半球損傷者群での検討